

著作権に関する注意

学校独自問題は著作権の対象となっており、著作権法で保護されています。「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。

平成28年度 前期選抜 学校独自検査問題（作文）出題のねらい

宮城県古川高等学校

（検査の観点）

- ①自己理解 ②理解力 ③思考力 ④表現力

（出題の意図）

- ・ 学ぶことの奥深さや法則性，学ぶ者の姿勢などについて，アインシュタインの言葉の意味を読み取り理解する力をみる。
- ・ 自分の無知に気づいた経験と高校生活への抱負を記述させることにより，自己に対する客観的理解力と論理的思考力をみる。
- ・ 自分なりの考えを自分なりの言葉で，わかりやすく記述する表現力をみる。

平成二十八年度 前期選抜

宮城県古川高等学校 学校独自検査問題（作文）

ドイツの物理学者アインシュタインは、次のような言葉を残しています。これについてあとの問いに答えなさい。
学べば学ぶほど、自分がどれだけ無知であるか思い知らされる。

自分の無知に気づけば気づくほど、よりいつそう学びたくなる。

（大泉書店編集部『10代のための座右の銘』さゆうめいより引用）

問 アインシュタインの残した言葉を読み、あなたが考えたことを四〇〇字以上六〇〇字以内で述べなさい。
なお、作文は二段落構成とし、一段落目には「自分の無知」に気づいた経験を述べ、二段落目にはその経験をふまえ、高校生活の抱負を述べなさい。